

第74回 岩手県選手権大会 (一般男子石川^{よしのぶ}恵脩杯)
兼 日本スポーツマスターズ2019大会予選会

- 1 主 催 岩手県ソフトテニス連盟
- 2 主 管 北上市ソフトテニス協会
- 3 日 時 2019(令和元)年7月6日 (土) (荒天順延)
コート開放 8:00 開会式 8:30
- 4 会 場 北上市 和賀川グリーンパークテニスコート
- 5 種 別 一般男子、一般女子 (一般男子優勝ペアに石川恵脩杯を授与)
35男子 35女子 (日本マスターズ大会の予選を兼ねる、ただし前年度国民
体育大会に参加したものは参加できない。)
45男子 45女子 (日本マスターズ大会の予選を兼ねる。)
シニア55男子 シニア55女子 (日本マスターズ大会の予選を兼ねない。)
シニア60男子 シニア60女子 (//)
シニア65男子 シニア65女子 (//)
シニア70男子 シニア70女子 (//)
シニア75男子 シニア75女子 (//)
シニア80男子 (//)

※ シニア70以上の部は3ペアで成立とする。年齢は2019年4月1日現在とする。

- 6 参加資格 (1) (公財)日本ソフトテニス連盟に登録した者。他県との二重登録は認めない。
未登録者は参加料 1.5倍(日連に準ずる)とする。
- (2) 公認審判員の資格を有する者。
- (3) 東北総合体育大会、国民体育大会出場を目指す者に適用
出場者は次のいずれかに該当するものとする。
- ア 県内に居住地を示す現住所がある者。
- イ 県内に勤務している者
- ウ ふるさと選手制度の活用
本県の中学校または高等学校を卒業し、県外に居住して県外に勤務地しているものは「ふるさと制度」を利用し「ふるさと登録届」を提出すれば本県から出場することができる。
- ア、イが属する都道府県から参加する場合は、2019年4月30日以前から本大会参加時まで、引き続き当該地にそれぞれ居住、勤務又は通学していること。
- 昨年度及び一昨年度、他県から国体(都道府県大会及びブロック大会を含む)に選手及び監督として参加した者は参加できない。
- ただし、次の場合は参加することができる。
- ① 平成26年度に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者
- ② 結婚及び離婚に係わる者

- 7 試合方法 トーナメント戦、リーグ戦併用
- 8 競技規則 (公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」を適用する。
- 9 参加料 3,000 円
- 10 申込先 〒023-1131 奥州市江刺愛宕字東下川原75
岩手県ソフトテニス連盟競技委員長 上原俊博
Tel 0197-35-4565
- 11 申込期日 2019(令和元)年5月31日(金)必着
- 12 申込方法 ☆申込書は種別ごとと男女別に記入し支部ごとに封書にて送付してください。
☆締切以降の申込、個人での申込(学連は除く)は一切受け付けません。
☆参加料は下記口座へ支部ごとに振込して下さい。
岩手銀行 盛岡市役所出張所
普通預金 1049782
岩手県ソフトテニス連盟 会長 新沼正博
- 13 その他 (1) 国民体育大会のチーム編成は、一般男女ともにダブルス2ペア・シングルス1名とする。
(2) スポーツマスターズ大会チーム編成は次のABCDEの区分の5ペアによる。
A : 35歳以上の女子1ペア B : 35歳以上の男子1ペア
C : 45歳以上の女子1ペア D : 45歳以上の男子1ペア
E : 混合ペア 35歳以上の女子1人と45歳以上の男子1人
(3) 岩手県選抜インドア大会に出場し、東北インドア大会の出場を目指す人は、該当年齢の部
に出場すること。特に東北インドア大会の種別において、シニア65は男子のみ、シニア60は女
子のみとなっておりますので留意のこと。
(4) ワッペン、イエローカードを持参すること。
(5) 選手は背中にゼッケンを付けること。
(6) 県連ホームページ・新聞等に掲載するため、選手の氏名・写真等についての承諾をお願い
いたします。

1.4 日本スポーツマスターズ2019大会混合ペア予選会について

日本スポーツマスターズ2019大会の混合ペア(35歳以上女子1人と45歳以上男子1人)の予選会を
2019年7月7日(日)午前9時より北上市和賀川グリーンパークテニスコートにて行います。

申込みは、2019(令和元)年7月6日(土)の大会終了時まで競技委員長 上原俊博まで申し込みを
行ってください。参加料は当日受付時にお願ひします。

1.5 石川^{よしのぶ}恵脩杯について

故石川^{よしのぶ}恵脩氏は下橋中学、盛岡一高、中央大学、電々東京において軟式庭球に優秀な実績を残し、特に
昭和42年度天皇杯を獲得した。永い球史において本県出身者の天皇杯チャンピオンは石川^{よしのぶ}恵脩氏だけ
であり、一関市出身の飯塚哲氏とともにナショナルチームメンバーとしてアジア大会でも活躍された。
この度、瀬川知良元県連盟副理事長兼元普及広報委員長の仲介により、ご遺族から県選手権一般男子
優勝ペアに授与し、氏の功績を永く顕彰していただければとの申し出を受け、石川^{よしのぶ}恵脩杯の寄贈を受け
たものです。